

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	令和6年9月30日(月)
クラス名(年齢)	すみれ組(3歳児)
年間テーマ	音の探究活動

1、活動テーマ

<テーマ>

「聞く」

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

・虫が好きな子どもが多いクラスで、虫への興味関心が高く、またクラスでカブトムシを飼っていることから親しみも持っている。子ども達の好きな虫のなき声を聞かせることでまた違った視点で生き物を見られるのではないかと思いを考えた。

2、活動スケジュール

- ・馴染みのある「鳥」のなき声をきく
- ・触れたことのある「虫」のなき声をきく

3、環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)

- ・CD
- ・鳥の画像
- ・虫の画像

4、探究活動の実践

<活動内容>

- ・導入として保育者が顔を隠して、「笑ってるか 泣いてるか 怒ってるか」と言い、声色を変えて「すみれさん」と呼び、どんな感情の声を当てる
- ・スズメ・鳩・カラス・鶯等、鳥のなき声を聞く
- ・ミンミンゼミ・ツクツクボウシ・ヒグラシ・えんまこおろぎ・キリギリス等、虫の鳴き声を聞く

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<ul style="list-style-type: none"> ・なき声に一生懸命耳を傾ける ・それぞれの鳥の鳴き声を真似する <p>「この鳥はカッコウとないてるからきいてみてね」と言うとうるを傾け「カッコウってないてるね」「カッコウ」と皆で声を出す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウグイスのなき声をきき、「聞いたことある」など話す ・はとの鳴き声は「ピヨピヨって言った」「チュンチュンって聞こえた」と意見が分かれた ・ミンミンゼミは夏によく聞いていたので、捕まえた話等を始めた 	
<ul style="list-style-type: none"> ・鳴き声クイズを終え、戸外遊びをしていた時にカラスの鳴き声を聞き、教えに来た子どもがいた ・保育室にある図鑑を開き「ほら、すずめがいるよ」「はとも」など知らせに来た 	
	

5、振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

- ・なじみの薄い鳥や虫でも、鳴き声を聞いたり鳴き声を一緒に画像を見せることで興味を持ち、戸外に出た時になき声に反応したり、図鑑見たりなどの行動につながる事が分かり、ここからどのようなことに発展していくのか楽しみになった